

別紙 2

審査評価基準

評価項目	配点
(1) 機能要件確認書に基づく評価	400 点
(2) 見積書による評価	200 点
システム導入費用による見積評価	(100 点)
パッケージ及び機器保守費用による見積評価	(100 点)
(3) 企画提案書・プレゼンテーションに基づく評価	400 点
合計	1000 点

(1) 機能要件確認書に基づく評価

機能項目	表示	配点
パッケージの標準機能・無償カスタマイズで実現可能	◎	1 点
パッケージ標準による代替機能・代替運用で実現可能	○	0.6 点
有償カスタマイズにて実現可能	△	0.3 点
対応不可能	×	0 点

【算式】

(全項目の合計点) / 400 × 400 = 点数

(2) 見積書による評価

システム導入費用にかかる見積評価基準

【算式】

(上限額 - 提案価格) / 上限額 × 100 = 点数

パッケージ及び機器保守費用にかかる見積評価基準

【算式】

(上限額 - 提案価格) / 上限額 × 100 = 点数

(3) 企画提案書・プレゼンテーションに基づく評価

	評価項目	記載内容
1	本業務についての基本方針・考え方・取組	・事業に対する取り組み方針やシステム構築・サービス提供のコンセプト ・本業務の各目標を達成するための考え方や手法
2	システム構成・機能・セキュリティ	・提案システムの構成イメージ ・提案システムの安定稼働を維持するための手法 ・導入ソフト等の特徴・優位性・選定理由

		・ユーザーの利便性向上のために工夫している点 ・運用管理の容易性を実現するために工夫している点 ・ログなどの証跡管理の手法 ・データのバックアップとリストアの考え方と手法 ・セキュリティ対策の考え方と手法
3	スケジュール及び成果物	・各工程の完了基準を明確にした詳細なスケジュール ・本市が実施すべき作業項目 ・工期を短縮するための工夫 ・本市が求めている成果物以外の追加提案 ・成果物の品質管理に関する考え方
4	プロジェクト体制・管理	・各フェーズにおけるプロジェクトに携わる要員数 ・要員のシステム構築実績・経験 ・協力事業者の役割と体制 ・進捗管理の具体的な方法
5	法改正への対応	・パッケージのバージョンアップへの対応 ・法改正の対応などによる改修に対して、その対応方法や費用の考え方
6	データ移行・テスト	・各作業の詳細スケジュール ・データ移行の考え方 ・既存システムベンダーに求める内容 ・総合テスト、運用テストの手法や役割分担 ・現行システムへの影響 ・テスト・システム移行時の職員への負担軽減などの工夫 ・本市が実施すべき作業項目
7	研修・マニュアル	・システム管理者に対する研修方法とスケジュール ・システム利用者に対する研修とスケジュール
8	運用・保守	・運用に係るサポート体制 ・運用支援の方針と手法 ・本稼働時の運用支援についての考え方 ・サービスレベルの管理・評価・見直しについての

		考え方 ・ 保守の体制（具体的に記載すること） ・ 保守の方針と手法 ・ 緊急時の対応
9	本業務期間終了後の考え方	・ 次期システムへ移行する際の支援についての考え方 ・ 6 年目以降の継続利用についての考え方
10	導入実績	・ 他自治体での導入実績